



郵便区内特別

埼玉県議会議員 山本まさの

## 決算特別委員会で、前年度の決算を審査しました

埼玉県議会では9月定例会開催中に決算特別委員会が設置され、議会で提出された決算の中身について、閉会中に審査を行います。

その委員は、各会派の議員から選任された18名ですが、今回その一人として、10月17日から11月15日まで、平成23年度決算の審査を行いました。私は、昨年の各事業が、本当に県民のためになったかどうかという視点で、審査に臨みました。

委員会では、まず執行部(担当職員)から決算書などにに基づき説明を

受け、質疑・応答が行われます。その後、改善または検討を要する事項について提言を行います。

その委員会が9日間開催され、午



歳入総額は2兆0925億3609万6005円、歳出総額は2兆0757億8655万3178円。

前・午後と、1日に2つの部署を審査しました。

また、事前に視察も4か所行いました(下記参照)。視察したのは事業の中で特に注目すべき内容の場所です。

たいへんな役目でしたが、決算を審査することで、その事業が県として必要なのか、あるいは市町村に委ねた方がよい内容かなど、深く考える時間を与えられたと思います。貴重な経験でした。

この審査結果は12月定例会中に討論・採決となります。

## 注目すべき事業について視察を行いました

### 行田浄水場



今、話題の映画「のぼうの城」の舞台となった忍城がある行田市の浄水場に、県内最大出力の太陽光パネルが設置されました。一日3760キロワット発電し、場内の電気をまかなっています。土地の有効利用で自然再生エネルギー、太陽光発電が活かされ有効な取り組みです。

まさのつぶやき  
市議時代にも決算特別委員会委員は経験していますが、越谷市議会とは予算規模が違って資料が多く、積み上げると30cmはゆうに超える高さになります。悪戦苦闘の日々でした。でも、埼玉県全体を把握することができ、その視点で越谷市を見てみると、埼玉県東南部の中心的な都市として各分野頑張っているなど実感しました。

### 土屋小児病院



久喜市にある土屋小児病院は、利根医療圏内の第二次小児救急医療を担う病院として、24時間体制で小児救急の受け入れを行っています。私立の単独小児病院は全国に5病院しかなく、経営は大変なお話がありました。

### 県立ガンセンター



現在のガンセンター見学と、新県立ガンセンターの工事現場視察に行ってきました。昨年夏の起工式に参加した新ガンセンターは工事が進み、来年12月にはオープン予定です。

### 埼玉芸術劇場



昨年改修された埼玉芸術劇場は、蜷川芸術監督が世界で5本の指に入ると言った劇場です。当日は蜷川さんが指導している、大竹しのぶさんや埼玉県出身の藤原竜也さんなどの舞台稽古も見学させていただき、芸術劇場の存在価値を改めて認識しました。

9月定例会は9月24日から10月15日まで行われ、補正予算や条例改正案などの知事提出議案10件(下記に詳細)、国に対する意見書などの議員提出議案14件、合計24件が可決されました。知事提出議案の3件(決算関係議案など)は継続審査となりました。また、定例会後に決算特別委員会が開催されました(表面に掲載)。



## 日本で初、 県が設置した就業支援施設

国の特区制度を活用して、JR武蔵浦和駅前の「ラムザタワー」(写真)にハローワーク浦和のサテライト\*施設を独自に新設(10月29日から開業)しました。職業紹介や子育て中の母親向けの相談窓口、職業カウンセリング、セミナーや生活・住宅相談等を一か所(ワンストップ)で受けられるような体制です。

ハローワーク特区に認定されたのは全国で埼玉と佐賀の2県だけで、ハローワークの地方移管の可能性を検討するため、3年後を目安に取り組みの成果を検証します。国の出先機関改革の一環としてモデルケースとなることが期待されています。

\*サテライトとは、英語のsatellite(衛星)の音訳で、「本体から離れて存在するもの」の比喩。

## 平成24年度一般会計補正予算

補正予算の主な内容は次の通りです。

- ・大宮警察署等移転用地の取得—————28億8,746万円
- ・緊急雇用創出基金活用・雇用創出—————1億3,267万円
- ・大雨により被災した農業水利施設の復旧———8,280万円
- ・エコタウン先行モデル事業—————1億736万円
- ・埼玉版ハローワーク(特区)設置関連費—————1,434万円  
(右に関連記事)

## 条例改正

- ・平和資料館条例の一部を改正する条例  
→指定管理者制度導入を可能にする内容変更
- ・奥武蔵あじさい館条例を廃止する条例  
→来年度より売却で民間資本による活用へ

### 来年度の予算要望を上田知事に提出

10月15日、民主党・無所属の会として、平成25年度予算要望書を上田知事に提出しました。市町村への分権の一層の推進、子育て支援策の整備、災害対策の強化など、県政全般にわたる163項目と地元要望項目を盛り込んでいます。



県政を  
もっと身近に!



## 県政報告会

2012年

12月1日(土) 午前10時半～  
山本まさの事務所にて

事前にご連絡の上、ぜひ  
ご参加ください。

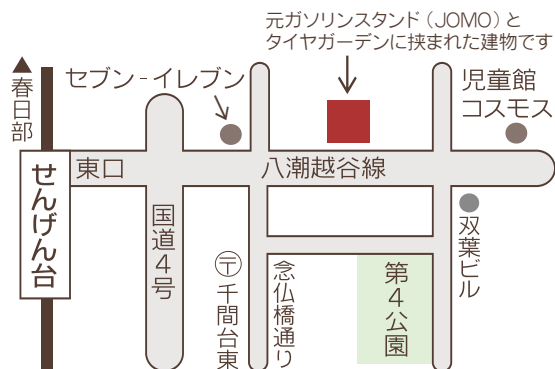
### 略歴

- 1959年 愛媛県南宇和郡生まれ
- 1982年 文教大学教育学部卒業
- 1982年 埼玉県立越ヶ谷高等学校勤務(子育て夫の両親の介護のため数年休職)
- 1995年 埼玉県立浦和東高等学校勤務
- 1999年 越谷市議会議員 初当選  
越谷市議を3期務める
- 2011年 埼玉県議会議員 初当選

### 現在

- ・警察危機管理防災委員会委員
- ・次世代人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員
- ・桜井スポーツ連盟会長
- ・上間久里婦人防火クラブ員
- ・地域医療を考える市民の会役員
- ・学校給食と教育を考える親の会会員
- ・CAP東埼玉副代表

埼玉県議会 民主党・無所属の会 越谷支部  
支部長 **山本まさの事務所**



〒343-0042 越谷市千間台東2丁目7-11  
Tel:048-973-3800 Fax:048-973-3801